



須佐小学校
校長室だより

そがり

令和6年度12月

文責 井上伸治

ビッグフェスタ 2024



太鼓クラブ
「シマネスク太鼓」

4・5・6年生 「合唱・合奏」

11月30日（土）、ビッグフェスタ2024を開催したところ、たくさんの方にお出かけいただきました。どの発表もそれぞれの学年のよさや工夫が表れたものでした。そして、学年が上がるごとに様々な面で成長している様子も、保護者や地域の皆さまに伝わったのではないかと思います。

1年生 「1ねん生パワーでげんき」

これまでは、他の学年の人たちに助けってもらうことが多かった1年生ですが、今回は1年生だけでやり遂げました。まさに「1ねん生パワーでげんき」でした。2年生への階段をかなり上りました。



2年生 「すさのみりよくを教えてください」

生活科の学習の中で感じ取ったたくさんの須佐の魅力や、国語や音楽での学習とうまく合わせて、元気に明るく楽しく発表できました。あらためて須佐のよさが皆さんに伝わったと思います。



3年生、4年生 歌舞伎「白浪五人男」



夏休み前から練習に取り組み、難しい言葉や言い回し、そして立ち居振る舞いを一生懸命覚えめました。スサノオホールで2回公演をして、ビッグフェスタは3回目の発表、堂々とした演技に拍手喝采でした。

5年生 「佐田町みりよく発見隊！」

まさにふるさと学習のど真ん中、佐田の魅力「ヤーコン」にスポットを当てて探求した学習の様子を劇仕立てにして発表しました。そして、宿泊体験学習でパワーアップさせた5年生のチームワーク、仲間力を発揮した発表でもありました。



6年生 「模型のまち」

平和公園、平和記念資料館、語り部さんの話から感じ取った多くのこと。それらのことから平和について考えたことや話し合ったことが、6年生のセリフと演技から伝わってきました。この劇で、もう一度、平和への思いを深めたことでしょう。



特別支援学級「おいでよ！やまほし屋」

校内で評判だったクッキーとスイートポテトを、前日にごんばつて作り、笑顔で販売をしました。たくさんのお客さんに来店いただき大喜びでした。



いっしょにおもちつき



11月19日（火）、2年生は、窪田地区の橋波ふるさと館での餅つき会に、窪田小学校の1・2年生の皆さんと一緒に参加させていただきました。5月に一緒に田植えをしたもち米でのお餅つきでした。準備をしてくださる深井さん、橋波アグリサンシャインの皆さんと一緒に、ぺったんぺったんとみんなでお餅をつきました。つきあがったお餅を手で伸ばしてあんこを包み、あんこ餅も作りました。杵と臼を使ったお餅つきという、とても貴重な体験をさせていただきました。

校内書初め会



12月4日（水）5日（木）、校内書初め会を行いました。例年この時期に、高橋先生と佐貫先生のお二人に指導をしていただいています。

4日は、3年生と4年生が2時間ずつ高橋先生に、5日は、5年生と6年生が同様に佐貫先生に指導を受けました。両先生とも、「上手に

書けたね」「この右はらいがいいね」「ここをこうすると、もっとよくなるよ」などと、一人一人にいい声かけ指導してくださいました。

ストーリーテリング

12月18日（水）、19日（木）の2日間、須佐小学校のおはなし会（子ども読書活動ストーリーテリング）を実施し、3～6年生までの各学年が宇田祥子先生にストーリーテリングをしていただきました。宇田先生は、県内のいろいろな学校でストーリーテリングをしていらっしゃる方です。中学年はおはなしを2つ、高学年は40分くらいのおはなしを1つです。40分は長いなと思いましたが、いざ聴かせていただくとあっという間でした。どっぷりとおはなしの世界に浸って、時間のことをすっかり忘れていました。今回は、谷川俊太郎さんの詩も紹介していただきました。



ありがとうございます

先般、佐田地区更生保護女性会から、今年もご寄付をいただきました。



子どもたちの心を耕すために図書カードを、子どもたちが関わり合って仲よくできるようにと金一封もいただきました。大切に使用させていただきます。本当にありがとうございました。

2024年は、須佐小教育に様々なご支援やご協力をいただきありがとうございました。2025年もどうぞよろしくお願いいたします。よいお年をお迎えください。